

SS-Lecture 第4回講座 ロボット技術と未来社会

令和元年9月7日(土) 前橋女子高等学校 多目的室IV

千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長の古田貴之先生をお招きして、ロボット技術と未来社会に関する講義を行っていただきました。

「5年後の世界を知っている!？」今あるロボット技術のほとんどは古田先生が作り上げたもので、5年前に作ったもの。つまり、今、古田先生が扱っていることがこれからの世の中を変えるということになる。この言葉に驚きを感じている生徒も多くいました。

古田先生の作ったロボットはいろいろな場面で使用されており、いくつかを紹介していただきました。駅のホームの自動センサー、福島原子力発電所、オリンピックなど様々な場所で活躍していることを知りました。

また、ロボットの話だけでなく、生き方についても考えさせられました。人に言われたことを素直に聞き入れるだけでなく、なぜかと考える批判的な思考力が必要であること。なぜ勉強するのかということ。

古田先生の幅広い人脈を織り交ぜていただいた話は、終始笑いに溢れ、参加した生徒はとても充実した時間を過ごしていたようです。

以下、参加した生徒の感想の抜粋です。

- ・科学者としての考え方やどのように生活してきたのか人生についても学ぶことができた。
- ・ロボットだけでなく、その先の目的や世の中をどう変えたいかなど話を聞くことができた。
- ・ロボット技術の映像に圧倒された。あっという間に終わってしまいもっと聞きたかった。
- ・「やりたいことをやりなさい」という言葉を聞いて、進路についても考え直そうと思った。
- ・ロボットによって未来、生活を変えることを重視していることは本当にすごいと感じた。



講義の様子



ロボットの紹介